

京都府教育委員会教育長賞
◇小学生以下の部

ママがきえないよおに おねがいます

秋田県

後藤 のはらさん（子3歳（当時））

後藤 貴子さん（母38歳（当時））

ごめんね、ごめんね、こんなことかかせてごめんね。
もう、のんのんのこと、おこらないからね。
いえでもしないからね。

〔エピソード〕

三歳の娘相手に怒りすぎて、プチ家出をしてしまった私。帰宅したらたどたどしい文字で手紙がありました。生まれて初めての手紙に、こんなことを書かせてしまい、私は泣きながら返事を書きました。

京都府教育委員会教育長賞
◇中学生以上の部

私には入学も卒業も恋愛も結婚も孫を生むこともなくて、
お母さんを楽しませてあげられなくてごめんね。

京都市

相馬 あいさん (子31歳)

相馬 久仁子さん (母65歳)

あなたがそんなにしんどい体でも平気な顔して生きている姿にいつも感謝しています。
あなたが生きているだけで嬉しい。

〔エピソード〕

長女は10歳の時から難病で外出もほとんど出来ません。でも、長女は音楽や芝居(ビデオで)、本、数少ない友人・知人との交友などで感動を与えられ明るく生きています。